

「NOSAIおおいた」は、今年4月に県下4組合が合併し、新組合としてスタートしました。

NOSAIおおいた広報紙「きらり」

**創刊号** **vol.1**  
2014年7月



# 組合長あいさつ



大分県農業共済組合  
組合長 理事  
日野 立明

組合員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素は農業共済の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、農業共済は昭和22年に農業災害補償法が施行されて以来、66年余りにわたり、農家経営のセーフティネットとしての役割を果たして参りました。

農業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、農業共済制度の使命である災害補償機能をいっそう強化すべく、本年4月1日をもって県下4つの農業共済組合が合併し、新たにNOSAIおおいたが発足

いたしました。

今般の合併に関し、組合員の皆様をはじめ、関係機関各位のご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

昨今の農業は担い手の減少、高齢化など課題が山積するなか、政府は昨年12月、農地中間管理機構の創設や経営所得安定対策の見直しなど「農林水産業・地域の活力創造プラン」を決定しました。農業共済に関しましても、収入保険制度の検討が農政改革関連法案の附則に盛り込まれ、「農業災害補償法の規定による共済事業のあり方を含めて検討を加え」るものと定められたところです。このよう

## 農家経営安定へ補償機能を強化 それがNOSAIおおいたの使命

ななか、政府の規制改革会議は6月、規制改革に関する第2次答申をまとめ、農業委員会、農業生産法人、農協の見直しを「セットで断行していく」と明記するなど農政は大きく転換期を迎えております。

これまで日本の農業は、地域・集落での支え合いによって営農と暮らし、地域の安全を保ってきた。さらに農業・農村は、食料供給はもちろん、国土保全や水源かん養、景観形成など多面的機能を持っています。

その一方で、農業は他の産業と比べて自然災害の影響を受けやすいという特質があります。特に近年は過去に例を見ないような災害が国内外を問わず多発しており、災害に対する農業経営のセーフティネットである農業共済の役割はますます重要となっていくものと考えております。

今般の合併を機に、役職員一同、新たな決意をもって鋭意努力いたします所存でございます。

組合員の皆様の更なるご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

# 第1回総代会が開かれました

# 全議案を可決



議

議長に選任された  
伊東健治総代



広瀬勝貞知事

第1回通常総代会は6月20日、大分市の大分県農業会館にて開かれ、総代142名（うち書面による出席46名）の出席により提出した全14議案について慎重に審議が行われました。

当日は、広瀬勝貞知事をはじめ、桜木博県議会副議長、竹中美晴全国農業共済協会会長にご臨席いただきました。議長には、杵築市の伊東健治総代が選任され、すべての議案が原案どおり可決承認されました。

【4・5ページに関連記事・第1回通常総代会提出議案と要旨】



竹中美晴会長

開会にあたり日野立明組合長理事は「農業・NOSA Iを取り巻く情勢は大きく変動しようとしている。更なる業務運営の合理化・効率化に向けて取り組む」とあいさつ。来賓の広瀬知事から「今回の合併により財務基盤の強化・安定化を図り、使命である災害補償機能をより強化し、地域と農家経営を守るセーフティネットとして、組合員から信頼される、よりよい組合になっていただきたい」とのご祝辞をいただきました。



桜木博県議会副議長

## 《平成26年度事業実施方針》

- ・更なる業務運営の合理化・効率化
- ・コンプライアンスの徹底
- ・制度の啓発・普及推進と加入拡大

# 提出議案と要旨

## 第1号議案

- 平成25年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案（不足金処理案）の承認について
- 旧4組合及び連合会の平成25年度決算について議決承認されました。

## 第2号議案

- 平成26年度事業計画案及び収支予算案の設定について
- 総共済金額 6、358億円
- 業務収支予算 15億14万円

【7ページに関連記事：平成26年度事業計画・平成26年度業務収支予算】

## 第3号議案

- 平成26年度事務費賦課金の額及び徴収方法について
- 事務費賦課予定額 1億976万円

【7ページに関連記事：平成26年度業務収支予算】

## 第4号議案

- 平成26年度役員等の報酬について
- 役員報酬 865万円以内
- 総代 225万円以内
- 損害評価会委員・損害評価員 4、850万円以内
- 共済部長 4、020万円以内
- 顧問料（弁護士） 32万4千円以内

## 第5号議案

- 特別積立金の取崩しについて
- 農作物共済勘定 2、430万円以内 損害防止事業

【17ページに関連記事：獣害対策の補助をご利用ください】

- 農作物共済勘定 10万円以内 法人化等に係る奨励金
- 家畜共済勘定 1、130万円以内 損害防止事業
- 果樹共済勘定 210万円以内 損害防止事業

## 第6号議案

平成26年度農作物共済無事戻金の支払について

共済目的	交付対象年度(年産)	交付金額
水稻	平成23～25年度	52,584,812円
麦	平成23～25年産	3,173,362円
		交付対象件数
		9,619戸
		57戸

## 第7号議案

余裕金の預け入れ先金融機関の決定について  
 JA大分信連、JAおおいた、JAべっぷ日出、JA玖珠九重、JA九重町飯田、大分大山町農協、JA下郷、大分県信用組合、大分銀行、豊和銀行、みずほ銀行、ゆうちょ銀行、九州労働金庫、日田信金、大分みらい信金 以上15金融機関

## 第8号議案

市町農業委員会委員の推薦について  
 定平正実（日出町）、西本義矩（別府市）、大平和生（大分市）、佐々木清和（九重町）、穴本俊則（玖珠町）、後藤次悦（豊後高田市）  
 以上の6氏が推薦選任されました。



### 第9号議案

損害評価会委員の選任について

東部支所60名、中西部支所107名、南部支所103名、北部支所74名、本所25名の369名が選任されました。

※損害評価会委員とは、災害発生に関わる損害防止や損害の認定について調査審議するほか、評価地区ごとの均衡を図るための抜取調査を行う役割を担っています。

### 第10号議案

家畜診療所運営委員の選任について

吉武理（県農林水産部参事監兼畜産振興課長）、吉田周司（県農林水産部畜産振興課衛生環境班総括）、久々宮公二（県畜産協会事務局長兼家畜衛生課長）、末田高敏（県酪農業協同組合獣医指導課長）、立川文雄（県獣医師会産業動物部会長）、清田満作（県生産者組織連絡協議会長）、佐藤和正（玖珠九重農協肉用牛部会長）の7氏の選任が承認されました。

※家畜診療所運営委員とは、家畜診療所の適正な運営を図るため設置される家畜診療所運営委員会において、事業計画等を審議するため、学識経験を有する者の中から選任されます。

### 第11号議案

監事監査規則の承認について

### 第12号議案

職員給与規則の承認について

### 第13号議案

職員退職給与金支給規則の承認について

※第11、13号議案はその制定にあたって総代会の議決事項として定款に規定されています。

### 第14号議案

共済規程の一部改正について

・農機具共済の復旧義務について、災害救助法が適用された場合には3年を限度に延長することができると改正されたことに伴うものです。

※復旧義務：農機具に損害が生じた日から1年以内に修理または買替をし、復旧しなければなりません。復旧を行わない場合は災害共済金と時価損害額のどちらか低い額が損害額となります。

・損害評価員の定数について2、900名以内から3、100名以内と変更されました。



# NOSAI事業の功労者表彰



前列左より、森繁夫さん、伊藤巧さん、高原高鬼さん、広瀬章司さん、芹川克己さん、松原鉄男さん  
後列左より、泉泰三さん、金澤一郎さん、久保幸孝さん、麻生和紀さん、荒巻政志さん



平成26年6月20日に開催された「第1回通常総代会」において平成25年度大分県農業共済組合表彰が行われました。

1号表彰(農業共済基礎組織の部) 2名、  
2号表彰(役員の部) 2名、  
3号表彰(職員の部) 4名の計15名が表彰されました。

この表彰はNOSAI事業において功績のあった個人及び団体に対して贈られるものです。(敬称略)



1号表彰(農業共済基礎組織の部)

別府市	高原 高鬼
国東市	土谷 清実
日田市	伊藤 巧

2号表彰(役員の部)

大分市	森 繁夫
豊後大野市	吉田 玉喜
竹田市	広瀬 章司
豊後高田市	芹川 克己
中津市	鶴木 重勝
宇佐市	松原 鉄男

3号表彰(職員の部)

速見郡日出町	金澤 一郎
豊後大野市	麻生 和紀
豊後大野市	荒巻 政志
大分市	泉 泰三
別府市	久保 幸孝
玖珠郡玖珠町	白木 幹雄

# 平成26年度 事業計画・業務収支予算

頻発する農業災害に備え、制度の啓発と加入拡大に全力  
 総共済金額6358億円の達成へ

頻発する農業災害に対応し、制度の啓発・普及推進が大きな課題となっています。そこで、県下全域での地区担当制を実施し、組合員の皆様との接点強化を図り、総共済金額6、358億円の達成を目指します。(地区担当者紹介「私たちが伺います」は11～14ページ)

いっぽうで、引続き業務運営の合理化・効率化を図ります。また、リスク管理の強化を図り、不祥事件の未然防止に引続き努め、組合員の皆様の信頼の維持・向上に全力で取り組みます。

平成26年度 事業計画	引受規模と共済金額
農作物共済	25,137ha 148億8,149万円
家畜共済	114,494頭 85億4,097万円
果樹共済	282ha 4億8,092万円
畑作物共済	1,252ha 3億8,476万円
園芸施設共済	8,497棟 32億2,719万円
建物共済	58,786棟 5,986億7,134万円
農機具共済	4,880台 95億9,000万円
合計総共済金額	6,357億7,666万円

## 役員一体となり、

次の事項に重点的に取り組みます

- 1 全事業の引受拡大と補償の充実
  - ① 経営所得安定対策の実施に即応した事業実施
  - ② 農家ニーズに即した提案型推進の展開
  - ③ 総共済金額6、358億円の必達
- 2 業務運営の合理化・効率化
  - ① 1組合化の効果を最大限発揮できる組織体制の構築
  - ② 長期(10年)職員雇用計画の作成
  - ③ 業務経費全体の見直し・合理化
- 3 農業共済制度等改善検討
  - ① 収入保険制度検討調査事業に対する全面的な協力
  - ② 耕地情報マッチング事業及び耕地図作成事業の完遂
- 4 リスク管理の強化
  - ① 不祥事件の未然防止に向けた内部監査の強化
  - ② 実効性を高める役員コンプライアンス研修の実施
  - ③ 苦情処理体制の確立

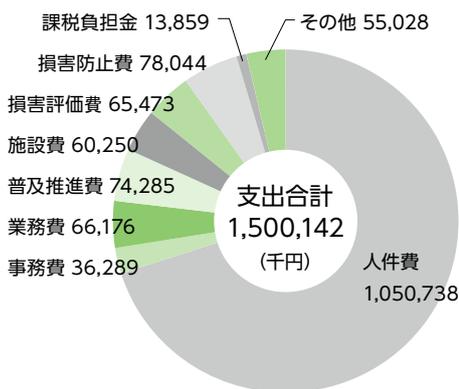
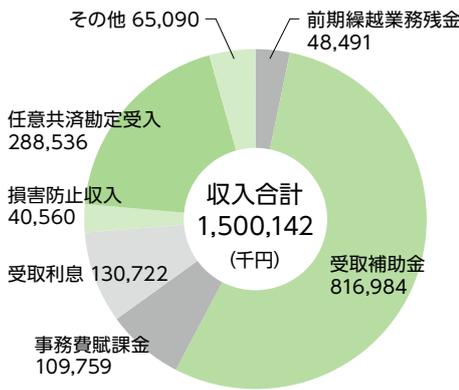
## 業務収支予算総額15億円

業務収支予算とは事業運営に必要な経費に関する予算をいい、各共済事業の共済金や共済掛金を経理する事業勘定とは区別されています。

収入で最も大きいのが事務費国庫負担金を主とする受取補助金(8億1、698万円)で、全体の54%を占めます。次が任意共済勘定受入(19%)で、任意共済掛金の内の事務費賦課金分にあたり、組合の事業運営基盤を強化するための重要な収入源です。なお、水稲共済や家畜共済など制度共済加入者の皆様に負担いただく事務

費賦課金は、旧4組合における最低水準に統一したことにより、前年度予算(旧4組合の合計)比、3、933万円減の1億976万円となっています。

支出では、人件費が70%を占めています。その他では損害防止費、普及推進費、業務費、損害評価費、施設費の順となっています。これらのうち、損害防止費、損害評価費を増額する反面、その他は前年度予算を下回る水準とし、業務運営の合理化・効率化に努めています。



# 組合員の代表 総代さん144名

5月20日、大分県農業共済組合総代選挙規程に基づき、今後3年間組合員の代表として、総代会において組合運営の意思決定の重責を担っていただく総代144名が各選挙区ごとに次のとおり決定しました。(敬称略)

## 別枠速見区(13名)

佐藤 正則(大田)  
 定平 正美(日出)  
 北野 正一(日出)  
 伊東 健治(山香)  
 阿部 静男(山香)  
 麻生 喜久治(山香)  
 佐藤 英司(山香)  
 吉岩 耕治(山香)  
 西本 義矩(別府)  
 安松 歳生(杵築)  
 江藤 由之助(杵築)  
 荒巻 良直(杵築)  
 永松 良治(杵築)

## 東国東区(11名)

松坂 義行(国見)  
 有定 旭(国見)  
 國廣 吉郎(国東)  
 橋本 榮太郎(国東)  
 河野 有利(国東)  
 西川 政一(国東)  
 吉本 博彰(武蔵)  
 安見 雄二(武蔵)  
 小田 弘文(安岐)  
 高橋 善一郎(安岐)  
 多田 信男(安岐)

## 九重区(6名)

松木 富雄(九重)

## 玖珠区(8名)

森 久一郎(玖珠)  
 梅木 正範(玖珠)  
 穴本 俊則(玖珠)  
 藤本 勝美(玖珠)  
 工藤 忍生(玖珠)  
 中尾 拓(玖珠)  
 帆足 建一(玖珠)  
 嶋津 徳光(玖珠)

## 大分1区(5名)

佐藤 美喜夫(大分)  
 赤星 憲一(大分)  
 衛藤 泰雄(大分)  
 二宮 元規(大分)  
 足立 邦昭(大分)

## 大分2区(6名)

池辺 俊男(大分)  
 浅野 紀代士(大分)  
 池永 勝己(大分)  
 首藤 幸男(大分)  
 大平 和生(大分)  
 安達 勝行(大分)

## 由布区(9名)

浦田 広海(由布)  
 古長 尚(由布)  
 小野 雄一郎(由布)  
 角 正一(由布)  
 田北 篤文(由布)  
 栗林 量教(由布)  
 奥野 昭生(由布)  
 首藤 明登(由布)  
 佐藤 義隆(由布)

## 日田1区(6名)

秋 和夫(日田)  
 中島 浩司(日田)  
 井上 正一郎(日田)  
 冷川 隆征(日田)  
 石松 國雄(日田)  
 森山 周次(日田)

## 日田2区(4名)

佐藤 博恭(前津江)  
 川村 喜一郎(上津江)  
 高倉 郁雄(天瀬)  
 音成 博文(天瀬)

## 津久見区・白杵区(8名)

野中 和憲(津久見)  
 川野 健治(白杵)  
 安東 敬一(白杵)  
 佐藤 政雄(白杵)

## 佐伯区(9名)

汐月 敏幸(佐伯)  
 高橋 誠一郎(佐伯)  
 吉良 勝彦(佐伯)  
 井上 真二(蒲江)  
 出納 文男(弥生)  
 三原 眞喜夫(本匠)  
 河野 忠幸(宇目)  
 森竹 蕃(宇目)  
 戸高 浅生(直川)

## 豊後大野1区(8名)

神志那 静清(三重)  
 佐藤 博(三重)  
 伊藤 正信(三重)  
 首藤 太(清川)  
 嶺 正彦(緒方)  
 波多野 征継(緒方)  
 安藤 宣治(緒方)  
 野仲 信吉(緒方)

## 豊後大野2区(7名)

矢野 源平(朝地)  
 板倉 照(朝地)  
 秦 忠士(大野)

## 竹田区(12名)

戸崎 善弘(大野)  
 粟生 賢一(大野)  
 清松 誠治(千歳)  
 三浦 誠治(犬飼)  
 湯木野 勝彦(竹田)  
 後藤 俊行(竹田)  
 藤原 康生(竹田)  
 後藤 清幸(竹田)  
 内川 茂徳(竹田)  
 田北 栄治(竹田)  
 坂本 武千代(荻)  
 市原 福雄(荻)  
 畑山 耕作(久住)  
 木村 信義(久住)  
 大塚 和彦(直入)  
 首藤 法文(直入)

## 豊後高田区(5名)

後藤 次悦(真玉)  
 荒川 昭人(香々地)  
 永野 次郎(豊後高田)  
 芹川 克己(豊後高田)  
 中野 高信(豊後高田)

## 中津1区(8名)

宮本 清三(三光)  
 木崎 正昭(三光)  
 梅田 曜一郎(本耶馬溪)

## 中津2区(5名)

伊藤 静雄(中津)  
 岩崎 邦夫(中津)  
 清水 康明(中津)  
 黒川 紀光(中津)  
 岩丸 武昭(中津)

## 宇佐1区(7名)

池田 雅彦(院内)  
 南 耕治(院内)  
 小野 正一(院内)  
 山崎 末昭(安心院)  
 川村 弘(安心院)  
 佐田 則昭(安心院)  
 石川 英二(安心院)

## 宇佐2区(7名)

大森 孝(駅川)  
 藤本 健一(南部)  
 今井 誠(南部)  
 中島 忠夫(北部)  
 松崎 健二(北部)  
 今戸 輝明(柳ヶ浦)  
 永松 文義(宇佐)

# NOSAIおおいた役員紹介



理事  
甲斐 善馬



理事  
清末 芳晴



理事  
阿部 順治



副組合長理事  
佐藤 勇夫



組合長理事  
日野 立明



理事  
武藤 英敏



理事  
山田 定男



理事  
柳井 正二



理事  
岩下 正勝



理事  
岩本 龍年



理事  
宮川 竹則



理事  
上野 勝美



理事  
三上 忠治



理事  
大塚 惟敬



理事  
長野 幸生



監事  
菅原 俊治



監事  
宇都宮 巧

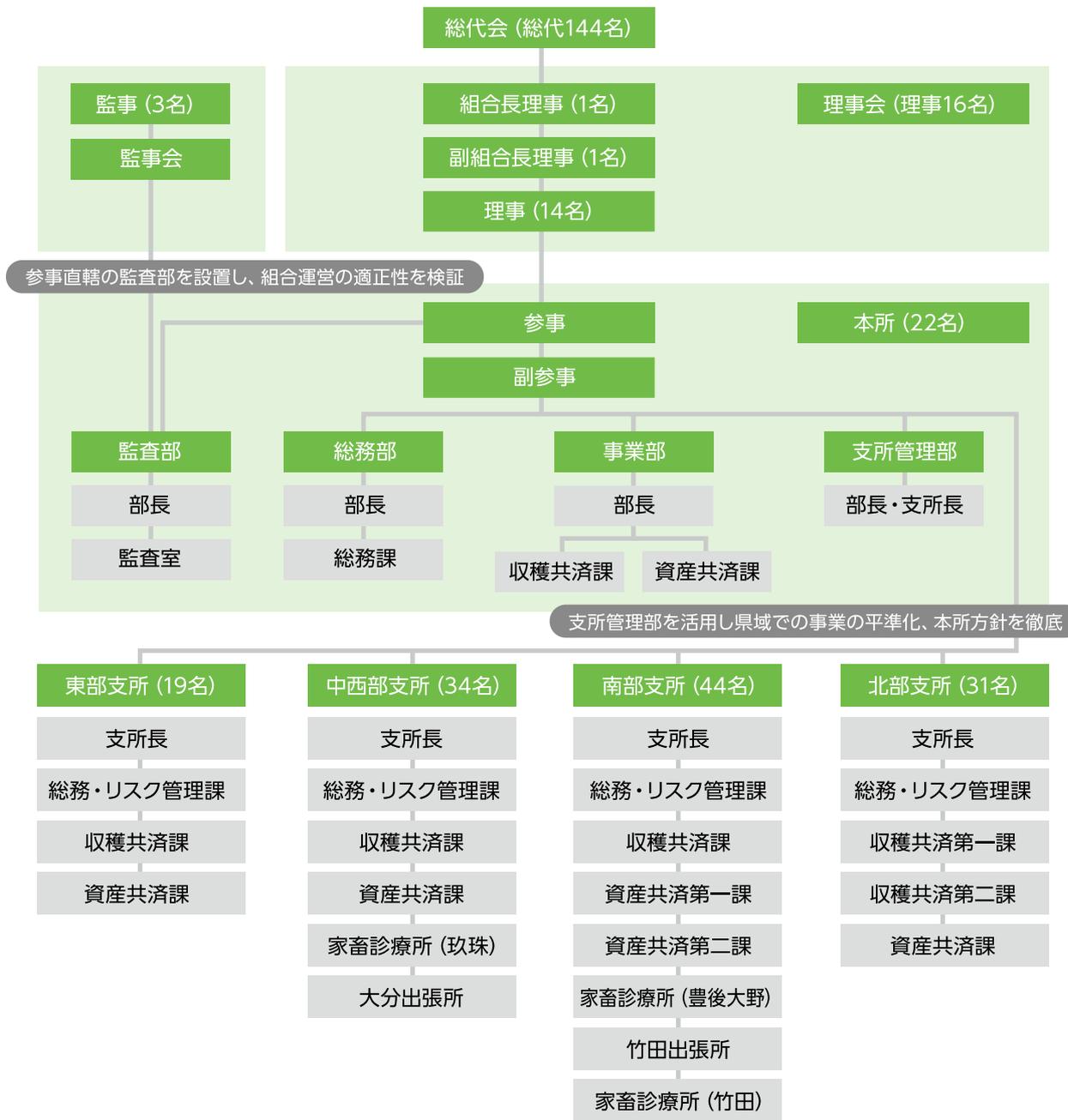


代表監事  
緒方 勝彦



理事  
永松 義光

7事務所 [本所 4支所 2出張所]・3家畜診療所 **新組合の体制です**



※職員数は正職員のみ

本所職制

〔参事〕 総括責任 川野 峰志

〔副参事〕 総括責任補佐 瀧 修一

〔総務部〕 部長 総務業務統括責任 高野 伸治

〔総務課〕 課長 総務業務全般 矢野 元信

主幹 庶務・管理・経理 後藤 浩

課長補佐 経理 中川 敏幸

主任 経理 神崎 美穂

主事 庶務・管理・経理 後藤 祐司

〔監査部〕 部長 監査部業務統括責任 橋爪 勉

〔監査室〕 室長 監査部業務全般 穴井 浩史

主査 企画・研修・広報等業務 角 友徳

〔支所管理部〕 部長 支所業務の連携及び調整責任 (兼) 瀧 修一

東部支所長 東部支所総括 (兼) 神鳥 信明

中西部支所長 中西部支所総括 (兼) 松木 徹成

南部支所長 南部支所総括 (兼) 麻生 和紀

北部支所長 北部支所総括 (兼) 永野 敏昭

〔事業部〕 部長 事業業務統括責任 吉高 省三

〔収穫共済課〕 課長 収穫共済業務全般 大崎真一郎

課長補佐 農作物共済全般 橋本 竜次

課長補佐 畑作物共済全般 猪原 康行

主任 果樹共済全般 立脇 泰志

主事 果樹共済全般 豊田 光輝

〔資産共済課〕 課長 資産共済業務全般 泉 泰三

主幹 建物共済・農機具共済 正木 良伸

課長補佐 (獣医師) 家畜共済業務全般 日高哲次郎

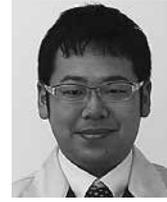
係長 (獣医師) 家畜共済事故 神崎 弘和

技師 園芸施設共済・建物共済 広瀬 将人

技師 (獣医師) 家畜共済引受 伊藤由布子

# 私たちがお伺いします！ 地区担当者紹介

武蔵	国東	国東	国東	国見	国見	<b>東部支所</b> 担当地区  氏名 所属 職名 事務分掌
 八坂 正史 収穫共済課 係長 農作・畑作物共済	 秋吉 智広 収穫共済課 主事(新任) 農作・畑作物共済	 亀井 秀一 収穫共済課 主事 農作・畑作物共済	 中本 健太郎 資産共済課 主任 家畜共済	 重光 秀信 資産共済課 主任 任意共済	 猪下 貴志 資産共済課 係長 家畜共済	
山香	山香	杵築	杵築	杵築	安岐	安岐
 亀井 代志文 総務・リスク管理課 課長補佐 担当全般	 伊東 孝吉 総務・リスク管理課 課長 課全般	 河村 恭道 収穫共済課 係長 農作・畑作物共済	 笠木 圭二 収穫共済課 係長 果樹共済	 河野 正幸 収穫共済課 課長補佐 担当全般	 河野 平良 資産共済課 主任 任意共済	 中嶋 博明 資産共済課 主任 園芸施設共済
湯布院・庄内	<b>中西部支所</b> 担当地区  氏名 所属 職名 事務分掌	日出	日出	別府	大田	山香
 赤峰 浩之 大分出張所 課長補佐 農作物・畑作物		 右田 智幸 資産共済課 課長補佐 担当全般	 中山 裕久 資産共済課 課長 課全般	 荒金 重和 収穫共済課 課長 課全般	 片山 正治 資産共済課 主任 家畜共済	 香園 信也 収穫共済課 主事(新任) 果樹共済
挾間	挾間	挾間	湯布院・庄内	湯布院・庄内	湯布院・庄内	湯布院・庄内
 立脇 泰志 本所事業部 収穫共済課 主任 果樹共済全般	 正木 良伸 本所事業部 資産共済課 主幹 建物・農機具共済	 石田 憲之助 大分出張所 係長 農作物共済・損防	 中川 敏幸 本所総務部総務課 課長補佐 経理	 猪原 康行 本所事業部 収穫共済課 課長補佐 畑作物共済全般	 安部 啓介 大分出張所 主事 園芸施設・任意共済	 江藤 大介 大分出張所 主査 農作物共済・損防
大分2	大分2	大分2	大分1	大分1	大分1	大分1
 後藤 祐司 本所総務部 総務課 主事(新任) 庶務・管理・経理	 足立 哲郎 大分出張所 主事(新任) 農作物共済	 三ヶ尻 賢二 大分出張所 係長 農作物・畑作物共済	 広瀬 将人 本所事業部 資産共済課 技師 園芸施設共済・建物共済	 角 友徳 本所監査部 監査室 主査 企画・研修・広報等業務	 高倉 慶一 大分出張所 主査 家畜共済	 金澤 一郎 大分出張所 出張所長 出張所全般

飯田・南山田  千原 秀美 資産共済課 係長 園芸施設・任意共済	飯田・南山田  甲斐 達文 資産共済課/家畜診療所 課長/所長 課・診療所全般	東飯田・野上  嶋末 昌也 資産共済課 主任 家畜共済	東飯田・野上  河津 勝治 収獲共済課 課長補佐 農作物・畑作物共済	大分3  豊田 光輝 本所事業部 収獲共済課 主事 果樹共済全般	大分3  後藤 弘成 大分出張所 主事(新任) 家畜共済	大分3  高野 誠 大分出張所 係長 園芸施設・任意共済
日田1  矢野 正幸 収獲共済課 係長 果樹共済・損防	森・八幡  太田 彰 大分出張所 主任 家畜共済・損防・女性部	森・八幡  佐藤 一朝 総務・リスク管理課 係長 管理・リスク管理	森・八幡  小野 拓志 収獲共済課 課長 課全般	玖珠・北山田  後藤 龍典 総務・リスク管理課 主査 經理	玖珠・北山田  衛藤 忠男 収獲共済課 係長 農作物共済・無人へり	玖珠・北山田  辛嶋 昭徳 資産共済課 課長補佐 園芸施設・任意共済
日田2  惠藤 幸二 資産共済課 囑託 家畜共済	日田2  小城 拓司 資産共済課 主事 園芸施設・任意共済	日田2  綾垣 耕太 収獲共済課 主任 果樹共済・一般損防	日田2  麻生 正明 総務・リスク管理課 課長 課全般	日田1  小田 恵司 資産共済課 主事 家畜共済	日田1  大石 圭介 収獲共済課 主任 農作物・畑作物共済・損防	日田1  志谷 慎一 収獲共済課 係長 果樹共済・無人へり
中臼杵  峯冠 修三 収獲共済課 課長補佐 引受(全般)	臼杵・上北・下江・佐志生  平松 徹朗 総務・リスク管理課 主査 經理・事務費	南部支所 担当地区  氏名 所属 職名 事務分掌	天瀬  梅木 聖治 収獲共済課 主任 農作物・畑作物共済	天瀬  日野 裕充 資産共済課 課長補佐 家畜共済・一般損防	三津江・大山  三苫 昭憲 総務・リスク管理課 主査 庶務・広報・女性部	三津江・大山  田中 正憲 資産共済課 係長 家畜共済
佐賀関  河津 森元 収獲共済課 課長 課総括	南野津  三嶋 晃宏 資産共済第一課 主事 家畜引受	川登・戸上  甲斐 彩茂 資産共済第一課 主幹 損害防止・診療所	田野・戸上  佐藤 健児 収獲共済課 係長 大豆・損害防止	野津  河野 式部 収獲共済課 主幹 果樹・損害防止	下北  田尻 賀昭 総務・リスク管理課 主幹 庶務・広報・コンプライアンス	南津留  村上 浩治 資産共済第二課 課長補佐 園芸事故(園芸全般)



南部支所 〒879-7152 豊後大野市三重町百枝1086番地33 TEL.0974-22-3330 FAX.0974-22-6604  
 竹田出張所 〒878-0024 竹田市大字玉来819番地の1 TEL.0974-63-2825 FAX.0974-63-2843  
 北部支所 〒879-0453 宇佐市大字上田1046番地の5 TEL.0978-32-1307 FAX.0978-32-0177

直川



阿部 元治  
収獲共済課  
主任  
評価・果樹(指定かんきつ・みかん)

宇目



黒木 昌暁  
資産共済第二課  
主任  
園芸引受(農機具事故)

弥生・本匠



橋迫 武  
資産共済第一課  
主査  
死傷事故

鶴岡・八幡・西上浦



與下 洋一  
資産共済第一課  
課長  
課総括

木立・塩屋



伊藤 正治  
収獲共済課  
係長  
水稻共済

下堅田



曲 敏光  
総務・リスク管理課  
課長  
課総括・事業実績

青山・上堅田



矢野 貴士  
収獲共済課  
主任  
引受・果樹(栗)

荻



高橋 孝一郎  
竹田出張所  
係長  
園芸全般兼(任意全般)

宮城・城原



大津 祐二  
竹田出張所  
所長  
出張所総括

姫岳・宮砥



渡辺 晋  
資産共済第一課  
課長補佐  
病傷事故

松本・菅生



西山 哲彰  
竹田出張所  
主幹  
家畜総括

玉来・入田



吉良 公貴  
総務・リスク管理課  
係長  
会計・給与

岡本・片ヶ瀬



嶺田 住雄  
竹田出張所  
課長補佐  
家畜死傷事故

明治・豊岡



原田 武則  
竹田出張所  
係長  
家畜損害防止

下竹田



平本 祐二  
総務・リスク管理課  
主幹  
建物全般

長湯



甲斐 秀一  
竹田出張所  
主幹  
建物引受兼(任意全般)

都野



白石 竜治  
収獲共済課  
係長  
麦・無事戻し

都野



久々宮 徳寿  
資産共済第二課  
課長補佐  
建物引受(建物全般)

久住



神田 弘樹  
竹田出張所  
係長  
農作・畑作評価

白丹



川越 雄志  
竹田出張所  
主事  
家畜病傷事故

柏原



佐藤 英見  
竹田出張所  
係長  
家畜引受

上緒方・小富士



羽田野 弘樹  
竹田出張所  
係長  
農作・畑作引受

長谷川・上緒方



吉隆 和博  
資産共済第一課  
課長補佐  
評価(全般)・無事戻し

牧口



田尻 賀昭  
総務・リスク管理課  
主幹  
庶務・広報・コンプライアンス

白山・合川



河津 森元  
収獲共済課  
課長  
課総括

内田



三嶋 晃宏  
資産共済第二課  
主事  
家畜引受

百枝・新田・白山・南部



麻生 和紀  
総務・リスク管理課  
支所長  
支所総括

菅尾・西部・東部



曲 敏光  
総務・リスク管理課  
課長  
課総括・事業実績

東部・北部



小野 君則  
資産共済第二課  
課長補佐  
建物事故(建物全般)

西部・南部



中澤 祐樹  
資産共済第一課  
主事  
家畜引受

中部



秦 敦靖  
竹田出張所  
主事  
家畜引受

志賀～鳥屋



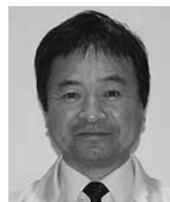
伊藤 正治  
資産共済第一課  
係長  
水稻共済

近地～小野



佐藤 武  
資産共済第二課  
課長  
課総括

本庁南部



三代 雄二  
竹田出張所  
主幹  
農作・畑作総括

本庁北部・南部知田區



後藤 克彦  
資産共済第二課  
主幹  
農機具引受(園芸全般)

地区担当者紹介 私たちがお伺いします！

玉津・美和・水崎・呉崎



落合 克嗣  
資産共済課  
主任  
任意共済 (建物)

高田・来縄・河内・田染



佐々木 範光  
収穫共済第一課  
課長補佐  
農作物共済 (引受)

真玉・香々地



松崎 和弘  
総務・リスク管理課  
主任  
経理

北部支所

担当地区



氏名  
所属  
職名  
事務分掌

戸上



村上 浩治  
資産共済第二課  
課長補佐  
園芸事故 (園芸全般)

長谷・犬飼



高木 向陽  
竹田出張所  
課長補佐  
建物・農機具事故兼 (任意全般)

千歳



沓冠 修三  
収穫共済課  
課長補佐  
引受 (全般)

大江・鶴居・豊田



井上 靖一  
収穫共済第一課  
主任  
農作物共済 (損害評価)

山国



藤本 房丸  
資産共済課  
課長補佐  
任意共済 (農機具)

耶馬溪



小川 格生  
収穫共済第一課  
係長  
農作物共済 (引受)

本耶馬溪・大幡



熊谷 雅之  
収穫共済第二課  
課長  
課業務全般

深秣



石川 治一郎  
収穫共済第一課  
課長  
課業務全般

真坂・山口



井石 和則  
資産共済課  
主査  
家畜共済 (損害防止)

東都甲・西都甲・草地



下山 賢剛  
資産共済課  
係長  
家畜共済 (事故)

津房



鶴岡 剣治  
資産共済課  
係長  
家畜共済 (引受)

高並・両川



糸永 翔  
収穫共済第二課  
主事 (新任)  
果樹・畑作物共済

院内・東院内



糸永 由美子  
収穫共済第二課  
課長補佐  
果樹共済

南院内



石川 雅彦  
資産共済課  
係長  
家畜共済 (事故)

和田・今津



下原 基行  
収穫共済第一課  
係長  
農作物共済 (損害防止)

如水・和田



岡崎 博光  
資産共済課  
課長  
課業務全般

三保・小楠



福島 裕志  
収穫共済第二課  
主任  
畑作物共済

長峰



小畑 浩幸  
資産共済課  
課長補佐  
家畜共済

麻生・横山・四日市



川谷 正一  
収穫共済第一課  
課長補佐  
農作物共済 (損害評価)

駅館・柳ヶ浦1区2区



松田 昭司  
収穫共済第一課  
係長  
農作物共済 (損害評価)

西馬城・豊川



高原 和成  
資産共済課  
課長補佐  
園芸施設共済 (引受)

深見



西島 稔之  
収穫共済第二課  
課長補佐  
畑作物共済

佐田



佐藤 大介  
総務・リスク管理課  
主事  
企画広報情報処理

安心院



小野 廣明  
資産共済課  
主査  
家畜共済 (引受)

宇佐



安藤 貴徳  
収穫共済第一課  
主幹  
農作物共済 (損害評価・損害防止)

封戸・北馬城



乙部 勝美  
総務・リスク管理課  
課長補佐  
庶務

和間



東 豊  
収穫共済第二課  
課長補佐  
果樹共済

長洲・柳ヶ浦3区4区5区



磯田 穰志  
資産共済課  
主任  
園芸施設共済 (事故)

天津



安部 清明  
総務・リスク管理課  
課長  
課業務全般

高家



坂口 純一  
収穫共済第一課  
主任  
農作物共済 (引受)

八幡



石川 治一郎  
収穫共済第一課  
課長  
課業務全般

# 頼りになります! 共済部長さん

## 益のある統一化と感じます

4つの組合、連合会が特色を持って取り組んできた事業運営をすり合わせて行くのは大変なことだと思いますが、旧組合それぞれの長所を取

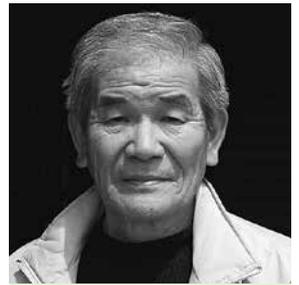


玖珠町  
帆足建一さん (67)  
担当戸数20戸

り入れてすばらしい組合になることを期待しています。事務費賦課金を県内の最低水準に合わせ、損害防止事業については維持、充実を図るなど、組合員にとって益のある手法で統一化が進められていると感じます。新組合は滑り出したばかり、組合員にとってもまだ実感がない部分もあると思います。数年経ったときに「合併してよかった」と言えるような組合に成長してほしいですね。そのためには我々も積極的に意見を出して行きたいと思えます。

## 不便さよりも一本化を評価

昨年より、東部地区61支部の共済部長協議会の会長も兼務していましたが、今回合併により廃止され



国東市武蔵町  
西村剛さん (74)  
担当戸数8戸

不便さを感じますが、それよりも共済組合が一本化されたことは大変いいことだと思っています。これからも、これまで以上に地域にそして組合員に気配りのある対応をしていただきたいと思っています。  
地区内には、二年前に営農組合が設立されています。今は何とか自分でやっていますが将来的には頼らなれないといけないことになるでしょう。そのためにもこの営農組合が地元を受け皿として順調に経営していく事を期待しています。

## 広報活動に期待

担当地区とNOSA Iのパイプ役としてがんばっています。今年の4月よりNOSA Iは県下一つとなり、多くのことに期待を寄せていま



宇佐市  
江藤正隆さん (66)  
担当戸数10戸

す。特に広報活動については期待しています。最近の農業は、制度が複雑なものもあり、農業を取り巻く情勢も常に変化しています。また、中山間地の農業人口の減少や後継者問題といった項目をNOSA Iからの視点で対処方法を取り上げてもらえればと思います。昨年はウンカの被害も多く発生しました。県から組合が発生予想など情報を得た際には、より素早く組合員の耳に入るような対応をしていただける組織になってもらえればと思います。

## 水田を減らさない取組を

共済部長を務めて11年目になります。農業共済は、建物共済を含めて「安心できる」という言葉に尽きます。一県一組合になったことで将来的



佐伯市直川  
芦刈紀生さん (67)  
担当戸数12戸

に地域への農家サービス等にしわ寄せがないように願います。  
近年、集落営農法人などによっても水田を維持することができない地区も現れてきました。少しでも水田を減らさない取組みを行政と協調して行ってほしいですね。  
昨年からは佐伯市グリーンツーリズム研究会に入会し、主に中学生を対象に農家民泊を始めました。  
農作業などが初体験の子供たちが喜んでる姿を見るのが、今の一番の楽しみです。



NOSA I おおいたと大分県警が協定を締結

## 公用車に啓発用ステッカー

NOSA I おおいたと大分県警は4月11日、「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」を結びました。自主防犯活動に取り組む企業・団体と県警が協働して安全、安心な大分県を実現していこうと協定の締結が進んでおり、県内では21番目になります。

大分県庁で調印式があり、日野立明組合長理事が「農業共済はこれまで地域・住民の大きな力添えにより事業展開してきた。高齢化・過疎化が進むなか、さまざまな犯罪が地域社会の安全・安心を脅かしている。地域における防犯の目として安全・安心な地域づくりに向けて貢献したい」とあいさつしました。

県警の汐見一夫生活安全部長は「県内の犯罪発生数は減少傾向にあり、地域の防犯活動が大きな力になっている。県警も犯罪情報の提供など最大限の支援をしたい」とあいさつしました。



「地域安全パトロール実施中 NOSA I おおいた」のステッカーをつけてお伺いします。

組合内での公用車約100台にステッカーを掲示し、農家訪問などの日常業務を地域集落の防犯パトロールとしても役立てていきます。また、公用車にドライブレコーダーを設置し、地域集落の防犯の目として役立つことも計画しています。

## 県内外の農政の動き

収入保険制度検討調査事業 NOSA I 全国が受託

2014年度予算で農林水産省が実施する「収入保険制度検討調査事業」の委託先が3月18日、入札の結果、NOSA I 全国（全国農業共済協会）に決まった。

同調査事業は、農業経営全体に着目し、農産物の価格低下を含めた収入減少を補てんする収入保険制度の仕組みを検討するもの。

（農業共済新聞3月4週号1面）

**解説** NOSA I 制度は自然災害等による収穫量の減少に対して共済金が支払われる制度です。

これに対して、収入保険制度は収穫量の減少だけでなく、農業経営全体に着目し、価格低下を含めた収入減少に対し保険金が支払われる制度です。

林芳正農相は2月10日の衆議院予算委員会で、「全ての農作物を対象に、農業経営全体に着目した収入保険を検討していく必要がある」と述べています。早ければ17年の通常国会に収入保険制度関連法案を提出する考えを示しています。

農政・営農技術・農産物流通・農業資材・地元大分の話題など  
営農と暮らしに役立つ情報をお届けします。  
月4回発行で年間購読料4680円（年極め）



お試しキャンペーン  
実施中！  
農業共済新聞を2か月間  
無料でお届けします。

※収入保険制度検討調査事業については、県内においても4月より74戸の農家・法人の皆様様に「データ収集・分析」調査へのご協力をいただき深く感謝申し上げます。一部の方には引き続き「フィージビリティスタディ」（実行可能性）調査にご協力いただく場合がございます。個人情報には十分配慮しつつ調査を進めてまいりますので、格段のご協力をお願い申し上げます。

# 獣害対策の補助をご利用ください

設置器具等の購入経費や施工費を30万円まで



電気柵



鉄柵



写真・資料提供  
大分県農林水産部森との共生推進室



## 《補助対象・補助額》

補助対象	補助額
電気防護柵 (器具一式・本体のみ) 電柵用バッテリー 電柵用電池 防獣用ネット柵 (器具一式) トタン柵	購入経費から 県・市町村補助額を控除した額の40%
鉄柵および金網柵 (器具一式)	購入経費・施工費から 県・市町村補助額を控除した額の20%

※補助額は30万円が限度となります。

イノシシやシカによる農作物への被害が深刻となっています。NOSAIにおいては水稲共済加入者の被害を防ぐため、獣害対策として設置する器具等の購入経費及び施工費の一部補助を行います。

### 《交付要件》

水稲共済加入者で、平成26年産水稲作付け耕地の獣害対策を目的として新たに購入・設置したものを交付対象とします。その他交付の条件がありますので、最寄りのNOSAIにお尋ねください。

### 《申請に必要な書類》

- ・ 交付申請書
- ・ 購入の証明ができる書類の写し (購入伝票、領収書等)
- ・ 設置状況報告書 (設置状況の写真を添付)
- ・ 県および市町村の補助金交付決定通知書の写し (組合が提出を求める場合のみ)

※申請書は各支所・出張所にて配布しています。

### 《申請期限》

平成26年11月28日(金)

### 《お問い合わせ》

東部支所 ☎ 0978-63-4466  
 中西部支所 ☎ 0973-72-3409  
 大分出張所 ☎ 0975-76-7461  
 南部支所 ☎ 0974-22-3330  
 竹田出張所 ☎ 0974-63-2825  
 北部支所 ☎ 0978-32-1307



## 食中毒予防 6つのポイント

食中毒は、飲食店などの外食で発生しているだけでなく、家庭でも発生していますし、発生する危険性がたくさん潜んでいます。あなたの食事をチェックしてみましょう。

### ① 食品の購入

- 消費期限などの表示をチェック!
- 肉・魚はビニール袋などにそれぞれ分けて包む。(出来れば保冷剤や氷などと一緒に)
- 寄り道しない
- でまっすぐ帰ろう。



### ② 家庭での保存

- 帰ったらすぐに冷蔵庫へ!
- 入れるのは7割程度に。
- 冷蔵庫は10℃以下に維持。
- 冷凍庫はマイナス15℃以下に維持
- 肉・魚は汁がもれないように包んで保存。

### ③ 下準備

- こまめに手を洗う。
- タオルやフキンは清潔なものに交換
- ゴミはこまめに捨てる。
- 井戸水を使っていたら水質に注意
- 包丁などの器具、フキンは洗って消毒。
- 野菜もよく洗う。



- 肉や魚は生で食べるものから離して置く。
- まな板は肉・魚を切ったら洗って熱湯をかけておく。

- 冷凍食品の解凍は冷蔵庫で。



### ④ 調理

- 台所は清潔に。
- 作業前に手を洗う。
- 加熱は十分に。

- 調理を途中で止めたら食品は冷蔵庫へ。
- 電子レンジを使うときには均一に加熱されるようにする。

### ⑤ 食事

- 食事の前に手を洗う。
- 盛り付けは清潔な器具、食器を使う。
- 長時間常温に放置しない。(0・157は室温でも20分で2倍に増える)



### ⑥ 残った食品

- 作業前に手を洗う。
- 手洗後、清潔な器具・容器で保存
- 早く冷えるように小分けする。
- 温めなおすときは十分に加熱する
- 時間が経ちすぎたり、ちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる。



「食中毒予防の3原則」  
食中毒菌を  
「つけなす」  
「増やさなす」  
「やっつける」



「6つのポイント」はこの3原則から成っています。これらのポイントをきちんと行い、家庭から食中毒をなくしましょう。食中毒は簡単な予防方法をきちんと守れば予防できます。

#### 食中毒かな?と思ったら...

おう吐や下痢の症状は、原因物質を排除しようという体の防御反応です。医師の診断を受けずに、市販の下痢止めなどの薬をむやみに服用しないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。

日田市医師会立 日田検診センター

保健師 井上亜紀

# ?クイズ&プレゼント



クロスワードを完成させてから  
緑枠の中の言葉を並び替えて  
できる日本語を完成させてください。

### 【ヒント】

NOSAIは〇〇〇〇のネットワーク

### 【プレゼント】

正解者の中から抽選で15名様に「ゆずの里4点セット」（櫛野農園（院内町））  
手作りのおいしさにこだわった安心・安全なゆずの商品の詰め合わせです。



### タテのカギ

- 2 町角に立つこと。選挙でよく見る。
- 3 ドアや家具などのつまみ。
- 4 正月に呑む縁起物の酒のこと。
- 5 「六花」の読み方。「リっか」ともいう。
- 6 のうぎょうきょうさい〇〇〇〇
- 9 家畜の飼養を中心とする農業。
- 10 「洞穴」の読み方。
- 12 首都はローマ。
- 14 ギリシャ文字のデルタ(Δ)に似ておりデルタ地帯とも言われる。
- 17 広報紙のタイトル
- 19 「嗜好」の読み方
- 21 マイクロソフト社の創業者ビル・〇〇〇
- 23 英語で sell
- 25 風邪をひくと〇〇が出る。

### ヨコのカギ

- 1 1試合で1人で3点以上得点すること
- 7 実際に計ること。NOSAI では坪刈りとも。
- 8 アントニオ猪木の名言「踏み出せばその一足が〇〇となる。」
- 10 帆掛舟のように海中を移動する様子からその名がついた二枚貝。
- 11 改正の反対語
- 13 「埒」の読み方
- 15 大きな違いのこと
- 16 英語で a can opener
- 18 ふなっしーが〇〇汁ブシャー
- 20 中津・宇佐が全国的に有名な。
- 22 「高句麗」の読み方
- 24 五円玉にもデザインされている日本農業の象徴
- 26 ギガノト〇〇〇〇、ティラノ〇〇〇〇
- 27 ダンディ坂野のギャグ

ハガキまたはEメールに下記の①～④を記入いただき、お申し込みください。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

- ①クイズの答え
- ②感想や1番よかった記事、NOSAIへの質問や要望
- ③郵便番号、住所
- ④氏名、年齢
- ⑤電話番号

### 【ハガキのお送り先】

〒870-0822  
大分県大分市大道町  
3丁目1番1号  
大分県農業共済組合  
広報係

### 【Eメールのお送り先】

kirari@nosai-oita.jp

「トマトを食べてもらって『おいしかったよ』と言われると嬉しいですね」と話す光寛さん。長野県八ッ岳中央農業実践大学校で果菜を専攻した後、アメリカで農業研修を2年間経験。千春さんとは、農業後継者の交流会で知り合い、30歳のときに結婚。駆くんと翼ちゃんはトマト詰用の箱作りや子牛にミルクを飲ませる手伝いをしてくれるそうです。「とても助かっています」と光寛さんと千春さん。「父母にはまだまだ農業について教えてもらいたいですね」と笑顔で話してくれました。

（トマト38<sup>kg</sup>、水稲3<sup>ha</sup>、繁殖牛9頭）



《竹田市荻町 阿南さんファミリー》

おじいちゃん 頼光(よりみつ)さん(76)  
おとうさん 光寛(みつひろ)さん(40)  
長男 駆(かける)くん(9)

おばあちゃん 幸子(さちこ)さん(71)  
おかあさん 千春(ちはる)さん(38)  
長女 翼(つばさ)ちゃん(8)

今号の  
表紙

きりり  
ご家族紹介



日田市 岩崎 陽子さん (27)

# きらり わけえし

- 1 看護師
- 2 患者さんの疾患に対する様々な感情を受け入れながらコミュニケーションをとり精神面のケアを行っていくこと
- 3 援助、ケアしたことで患者さんから感謝の言葉をもらった時。患者さんが笑顔で退院されたとき
- 4 背丈（小柄なところ）
- 5 買い物やドライブ
- 6 さらに経験を積み、患者さん一人ひとりのニーズに合った看護ケアを実践できる看護師になりたい



杵築市山香町 宮尾 浩さん (38)

- 1 酪農経営
- 2 平成19年に牛舎を新築し軌道に乗せるまで
- 3 牛乳をゴクゴク飲む子供たちの姿を見ること
- 4 笑った時の八重歯（奥様談）
- 5 子供の部活動の応援など、年に一度は家族旅行
- 6 ずっと良き父親でありたい。成長した子供と酒を飲んで、いろんなことを語りたい

- 1 現在の仕事内容
- 2 仕事で苦労したこと
- 3 仕事で喜びを感じること
- 4 自分のチャームポイント
- 5 休日の過ごし方
- 6 10年後の自分は？

## 伝えたい“ふるさとの味”

《調理のポイント》  
料理手順④のときに、  
入れる具材の温度を  
ご飯にあわせること



レシピ提供  
宇佐市安心院町 中山ミヤ子さん  
農村民泊『舟板昔ばなしの家』を  
営む。農林漁家民宿のおかあさん  
100 選認定者。癒しを求め、各地  
から多くの客が訪れる。

- 1 ごぼうを水洗いし皮をむく。その後、ごぼうをささがきにする。
- 2 鍋に油をいれ、鶏肉を炒める。
- 3 鶏肉が色づいたらごぼうを入れ、お酒、砂糖、しょうゆを入れ煮込む。
- 4 ご飯が炊き上がる前に炒めた具材を入れそのまま15分ほど蒸す。
- 5 ボウル等に移し、米と具材をよく混ぜ合わせ、おにぎりにして出来上がり。



## 鶏飯 とりめし

材料（2〜3人前）

ご飯	3合
ごぼう	約1/3本
鶏肉	200g
油	小さじ1杯
酒	約30cc
砂糖	小さじ1杯
しょうゆ	約30cc



## NOSAIおおいた広報紙「きらり」創刊号 平成26年7月発行

大分県農業共済組合  
本所：〒870-0822 大分県大分市大道町3丁目1番1号  
TEL.097-544-8110 FAX.097-544-8242  
URL <http://www.nosai-oita.jp/>  
E-mail [kirari@nosai-oita.jp](mailto:kirari@nosai-oita.jp)



印刷：小野高速印刷株式会社  
〒870-0913 大分市松原町2-1-6 TEL.097-558-3444  
URL <http://www.ohp.co.jp/>

作り手がこだわりを持って本物を届けたいと思う『キラッ』とした思い。私たちの知ることのない苦勞と『きらり』とした汗があるはず。そんな思いを消費者もどこかで『きらり』と感じ、買い求める。作り手の思いや苦勞、大分県農業の未来への希望、そしてNOSAIおおいたが活力にあふれ、農家組合員のために『きらり』と汗を流す存在であり続けますように。 (新広報紙の名称募集での『きらり』の応募者のメッセージより) 込められた思いを励みに愛される広報紙『きらり』をめざして。

## 編集後記